

## 平成25年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年3月1日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 大  
 コード番号 4750 URL http://www.daisan-g.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 基和  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室リーダー (氏名) 浅香 雅次 TEL 06-6243-6341  
 四半期報告書提出予定日 平成25年3月1日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年4月期第3四半期の業績（平成24年4月21日～平成25年1月20日）

## (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第3四半期	5,343	△11.7	426	△6.6	441	△3.4	260	△21.0
24年4月期第3四半期	6,049	20.2	456	354.4	457	352.1	330	467.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第3四半期	34.46	—
24年4月期第3四半期	43.64	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第3四半期	7,299	5,170	70.8	683.39
24年4月期	7,235	4,975	68.8	657.62

(参考) 自己資本 25年4月期第3四半期 5,170百万円 24年4月期 4,975百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	5.00	—	7.00	12.00
25年4月期	—	6.00	—		
25年4月期（予想）				6.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

## 3. 平成25年4月期の業績予想（平成24年4月21日～平成25年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	0.8	600	3.4	600	3.3	400	0.7	52.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年4月期3Q	7,618,000株	24年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	25年4月期3Q	52,040株	24年4月期	52,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年4月期3Q	7,565,960株	24年4月期3Q	7,565,960株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施済みです。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、震災からの復興需要が継続する中、平成24年12月には、新政権発足による金融緩和・景気対策への期待感もあり、円安・株高へと転じました。

当社に関連の深い住宅・建築業界におきましては、住宅ローンの金利優遇など、政府による住宅取得促進政策に下支えされ、緩やかながら持ち直しの動きが継続しておりますが、個人所得の低迷による影響が注視される状況にあります。

こうした中、当社では、厚生労働省認定の『社内検定ビケ足場施工』による品質向上を図り、住宅足場の手すり先行工法『ビケ足場BX工法®』のさらなる普及に努めることにより、安全・安心・感動の施工サービスの提供に取り組んでまいりました。

これにより、施工サービス事業においては、付加価値提案による施工単価改善への取組みが奏功し、利益増加につながりました。一方、製商品販売事業においては、前事業年度の復旧需要の反動により、販売が減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,343百万円（前年同期比11.7%減）となり、製商品販売事業の販売減少が影響し、営業利益426百万円（同6.6%減）、経常利益441百万円（同3.4%減）、四半期純利益は260百万円（同21.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### ①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、売上高は3,988百万円（前年同期比2.8%増）、売上総利益は990百万円（同44.0%増）となりました。

#### ②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、売上高は1,268百万円（前年同期比39.2%減）、売上総利益は490百万円（同35.8%減）となりました。

#### ③その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は86百万円（前年同期比4.5%増）、売上総利益は57百万円（同25.7%増）となりました。

### （2）財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加294百万円、受取手形及び売掛金の減少246百万円等により前事業年度末に比べ64百万円増加の7,299百万円となりました。

有利子負債は社債の償還等により前事業年度比142百万円減少の703百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ194百万円増加の5,170百万円となり、自己資本比率は70.8%となりました。

### （3）業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期の業績予想に関する事項につきましては平成24年6月1日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

2. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年4月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年1月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,857,282	2,152,265
受取手形及び売掛金	1,635,712	1,388,878
たな卸資産	598,386	524,248
その他	653,768	711,746
貸倒引当金	△18,018	△15,056
流動資産合計	4,727,131	4,762,082
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,450,583	1,449,594
その他（純額）	320,523	338,309
有形固定資産合計	1,771,107	1,787,904
無形固定資産		
投資その他の資産	167,394	135,730
その他	605,812	634,487
貸倒引当金	△36,351	△20,872
投資その他の資産合計	569,461	613,614
固定資産合計	2,507,962	2,537,249
資産合計	7,235,093	7,299,331
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	573,064	646,018
1年内償還予定の社債	260,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	16,300	33,200
未払法人税等	187,328	110,121
賞与引当金	121,823	92,604
その他	351,026	376,046
流動負債合計	1,509,542	1,517,990
固定負債		
社債	570,000	360,000
長期借入金	—	50,200
役員退職慰労引当金	88,100	86,900
資産除去債務	51,088	54,012
その他	40,806	59,698
固定負債合計	749,994	610,810
負債合計	2,259,537	2,128,801

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年4月20日)	当第3四半期会計期間 (平成25年1月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	566,760	566,760
資本剰余金	649,860	649,860
利益剰余金	3,708,492	3,870,885
自己株式	△14,962	△14,962
株主資本合計	4,910,149	5,072,542
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65,406	97,986
評価・換算差額等合計	65,406	97,986
純資産合計	4,975,556	5,170,529
負債純資産合計	7,235,093	7,299,331

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月21日 至平成24年1月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月21日 至平成25年1月20日)
売上高	6,049,209	5,343,397
売上原価	4,550,698	3,803,804
売上総利益	1,498,510	1,539,593
販売費及び一般管理費	1,041,756	1,112,819
営業利益	456,753	426,773
営業外収益		
受取利息	1,655	347
受取配当金	8,296	8,978
受取賃貸料	5,147	3,624
その他	9,641	13,862
営業外収益合計	24,741	26,813
営業外費用		
支払利息	6,772	5,593
社債発行費	10,234	—
支払保証料	3,544	3,387
その他	3,577	2,826
営業外費用合計	24,128	11,806
経常利益	457,366	441,779
特別利益		
固定資産売却益	—	18,830
特別利益合計	—	18,830
特別損失		
固定資産除売却損	1,679	4,820
特別損失合計	1,679	4,820
税引前四半期純利益	455,686	455,790
法人税、住民税及び事業税	111,291	194,192
法人税等調整額	14,184	846
法人税等合計	125,475	195,039
四半期純利益	330,210	260,751

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間（自平成23年4月21日 至平成24年1月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,880,227	2,086,140	5,966,368	82,840	6,049,209
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,880,227	2,086,140	6,966,368	82,840	6,049,209
セグメント利益	687,937	764,553	1,452,491	46,019	1,498,510

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間（自平成24年4月21日 至平成25年1月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,988,663	1,268,175	5,256,838	86,559	5,343,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,988,663	1,268,175	5,256,838	86,559	5,343,397
セグメント利益	990,857	490,883	1,481,740	57,852	1,539,593

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。